

山口県報道懇話会との懇談会

と き 令和5年11月28日(火) 19:00～20:00

ところ ユウベルホテル松政3階「真珠」

[報告：常任理事 長谷川奈津江]

標記懇談会は、医師会と報道関係者との相互理解のため毎年開催していたが、新型コロナウイルス感染症のため、4年振りの開催となった。

加藤会長の開会挨拶の後、山口県報道懇話会の幹事である山口新聞社山口支社からご挨拶をいただき、その後、出席者による自己紹介を行った。

意見交換

本会から、まず伊藤専務理事が診療報酬について説明を行った。診療報酬はすべてが医師の収入ではなく、医療スタッフに係る人件費の他、医薬品・医療材料の購入費、医療機器・機材に係る費用、施設維持・管理費用を賄っていることを説明し、安心・安全な医療を提供するためには、適正な診療報酬による健全な医療機関運営が必要であることを説明した。

続いて、加藤会長から、今次診療報酬改定に向けた医師会の意見について説明した。加藤会長は、医療の経済波及効果が公共事業より高いことを説明した上で、診療報酬改定によって、医療・介護分野従事者約900万人の賃金を上げることが、他産業へのさらなる原動力となり、経済の成長が見込まれることを説明した。その他、人材確保の状況や診療報酬上昇率と物価上昇率の比較、最近の医療費の動向などを図を用いて説明し、診療報酬の大幅改定の実現への取組について説明した。

懇話会側からは、医療の経済波及効果について具体的に問う質問や、日本と世界の医療費の差について質問があり、引き続いて行われた懇親会の場も含め、活発な意見交換がなされた。

出席者

報道懇話会

朝日新聞社山口総局
エフエム山口編成制作部
共同通信社山口支局
時事通信社山口支局
中国新聞社防長本社編集部
テレビ山口報道制作局
NHK山口放送局放送部
毎日新聞社山口支局
山口朝日放送報道制作局
山口新聞社山口支社
山口放送山口支社
読売新聞社山口総局

県医師会

会 長 加藤 智栄
副 会 長 沖中 芳彦
副 会 長 中村 洋
専務理事 伊藤 真一
常任理事 長谷川奈津江
常任理事 上野 雄史
常任理事 縄田 修吾